

認知症介護論

		単位数	履修方法	配当学年
		1単位	S	1年以上
科目コード	DD2215	担当教員	高橋 誠一	



※この科目は隔年開講予定のS科目です。2017年度は開講しませんので、履修登録も不可となります（次回開講予定は2018年度）。

※履修登録は、2018年2月の追加履修登録から可能となります。

■スクーリングで学んでほしいこと

講義では、パーソンセンタードケア（その人を中心としたケア）を基本に、認知症を抱えた人の支援とソーシャルワークについて学びます。認知症の病気の面ではなく、本人の生活の面から認知症ケアを考え、その人らしい生活を継続していく支援を考えます。

■到達目標

- 1) 認知症を抱えた人の気持ちを理解できるようになる。
- 2) 家族の気持ちを理解できるようになる。
- 3) パーソンセンタードケアの基礎を説明できる。
- 4) バリテーションセラピーの基礎を説明できる。
- 5) 認知症を抱えた人の基礎的な支援ができるようになる。

■スクーリング講義内容

回数	テーマ	内容
1	認知症の基本的理解	認知症の基本的理解をQ&A形式で学ぶ
2	認知症の経験	認知症を抱えて生活することの不安と本人の生活上の工夫を理解する
3	パーソンセンタードケア	パーソンセンタードケアの基本的考えを理解する
4	悪性の社会心理	パーソンセンタードケアにおける、本人の尊厳や価値を低める「悪性の社会心理」を理解する
5	前向きな働きかけ	パーソンセンタードケアにおける、本人の5つの心理的ニーズと本人の尊厳をまもる関わりである「前向きな関わり」を理解する
6	アセスメントとケアプラン	認知症ケアにおけるアセスメントとケアプランを理解する
7	認知症の施策と地域の取り組み	認知症の施策であるオレンジプラン、地域包括ケアなどについて理解する
8	まとめ・質疑応答	
9	スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。教科書も適宜使用します。

■スクーリング 評価基準

授業への参加状況20%+スクーリング試験80% 持ち込み全て可。パーソンセンタードケアについての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

トム・キットウッド（著）、キャスリーン・ブレディン（著）、高橋誠一（監訳）、寺田真理子（翻訳）『認知症の介護のために知っておきたい大切なことーパーソンセンタードケア入門』筒井書房・全国コミュニティライフサポートセンター、2005年。※教科書は必ず持参してください。

■スクーリング事前学習（学習時間の目安：5～10時間）

講義内容の関心あるテーマについて、自分なりに学びたいことを考えてきてください。

■スクーリング事後学習（学習時間の目安：20～25時間）

講義内容からさらに深く学びたいと思ったことに対して、調べてみてください。

■「卒業までに身につけてほしい力」との関連

とくに「基礎的知識」「専門的知識」「応用的知識」「論理的思考力」「創造的思考力」を身につけてほしい。